

ヤクルトの事業活動とSDGs

研究・開発から皆さまのお手元に商品が届くまで、SDGsの達成に貢献するさまざまな活動に取り組んでいます。
2019年度の事業成果や、新たな取り組みをご紹介します。

研究・開発

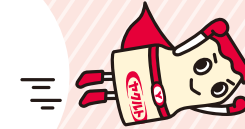
予防医学や健腸長寿に貢献する研究開発に取り組み、研究成果を食品・医薬品・化粧品へと応用しています。



2019年度 Highlight

乳酸菌発酵果汁飲料の継続摂取がスギ花粉症状を軽減させることが明らかに

アレルギー疾患でお悩みの方は増加しており、抗アレルギー効果のある食品・飲料へのニーズが高まっています。乳酸菌「ラクトバチルス プランタルム YIT 0132」を含む発酵果汁飲料の継続摂取が花粉飛散時期の花粉症症状を軽減させ、過剰なアレルギー反応を制御する細胞の減少を抑制することが明らかになりました。



販売

商品とともに、商品の正しい知識や健康に役立つ情報をお客さまにお届けしています。



2019年度 Highlight

「食育推進企業・団体」に認定

健康情報をお届けする「出前授業」「健康教室」の活動が食育活動として評価され、2年連続で一般社団法人日本食育学会「食育推進企業・団体」に認定されました。

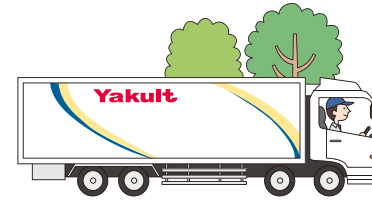


健康教室(インドネシアヤクルト)



物流

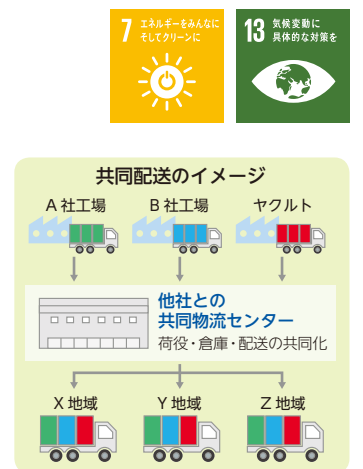
エコドライブを徹底し、環境負荷が少ない輸送方法を選択することで、商品輸送時のCO₂排出量を削減しています。



2019年度 Highlight

他社メーカーとの共同配送を推進

ヤクルトでは、他社メーカーとの共同配送(荷役・倉庫・配送の共同化)を推進し、物流効率化とCO₂排出量削減を図っています。



調達

脱脂粉乳・砂糖・包装資材等の原材料を公正な取引を通じて調達しています。



2019年度 Highlight

取引先102社に対しCSR調達アンケートを実施

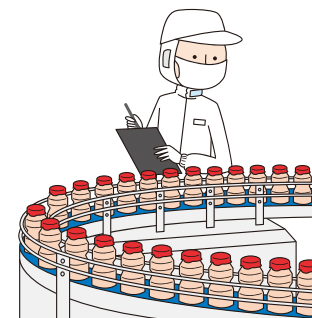
「ヤクルトグループCSR調達方針」に沿って、取引先と連携・協力しながら、人権、労働、環境、腐敗防止などに配慮した調達を推進しています。2018年度から取引先に対してCSR調達アンケートを実施し、各社の取り組み状況を把握しています。2019年度は102社に対して実施。アンケート結果は回答各社にフィードバックしており、CSR調達に関わる取り組みの改善を促しています。

関連情報 P.17-18 CSR調達の取り組み



生産

限りある資源を効率的に利用し、お客さまに「安全・安心」で高品質な商品を安定的に届けるため、人にも環境にも配慮した工場運営を行っています。



2019年度 Highlight

商品のシュリンクラベル収縮工程で使用する水を削減

「ヤクルト」類や「ジョア」のシュリンクラベルを付ける工程では、冷却のために水を使用しています。そこで本社工場・ボトリング会社では、水を使わない設備仕様の導入を展開しており、2019年度は福岡ヤクルト工場にてこの仕様に切り替え、使用する水の量と排水量の削減を図りました。



シュリンクラベルの収縮トンネル

